

教育プログラム・インテンシブコースの概要

大学名等	滋賀医科大学大学院医学系研究科						
教育プログラム・コース名	ゲノム情報に基づく個別化がん薬物療法を担う薬剤師養成コース (インテンシブコース)						
対象者	病院薬剤師、薬局薬剤師						
修業年限(期間)	3日/年						
養成すべき人材像	<p>抗がん薬の多様化が進み、対象患者や治療標的の細分化が進む昨今にあっては、個々の患者に合わせて最適な薬物及び投与量を決定する個別化薬物療法は非常に重要である。特定の抗がん薬ではゲノム情報の個別化薬物療法への応用が進んでいるものの、その情報を取り扱う薬剤師の知識や技術は充分とは言い難い。本コースでは、ゲノム情報を適切に解析し、臨床応用することができる薬剤師の養成を目指す。</p>						
教育内容の特色等 (新規性・独創性等)	<p>薬剤部では、ゲノム薬理的解析に基づく個別化投与設計に関連する研究に加え、全国に先駆けて薬物代謝酵素などの遺伝子多型解析を薬剤業務の一環として行っている。本コースでは、病院・薬局薬剤師を対象としたゲノム解析研修やセミナーを予定している。地域で活躍する薬剤師に対してゲノム教育を行うことによって、ゲノム医療の裾野が広がることが期待される。</p>						
指導体制	<p>薬剤部でのゲノム薬理研究及び遺伝子多型解析業務の経験を活かし、ゲノム薬理学に精通した教職員が指導にあたる。またゲノム医療に精通した講師を招聘し、セミナーを実施する。</p>						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	<p>本コース修了者は、ゲノム情報を活用した、個別化がん薬物療法の実現に向けた地域医療の中核として活躍することが期待される。</p>						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	病院薬剤師、 薬局薬剤師	10	10	10	10	10	50
	計	10	10	10	10	10	50